

Human life

～その人らしく生きるために～



社会医療法人 関愛会 在宅リハビリテーション通信

初詣外出!

早吸日女神社(佐賀関)

佐賀関の復興を願い

【冬号 vol.41】

2026年2月発刊



ABIES
SAKANOICHI MEDICAL FITNESS GYM

佐賀関大規模火災チャリティーイベントに参加



「ア・ロ腔・栄養」の一体的なサービスで



訪問リハビリのできる人と
言語聴覚士との連携



入賞おめでとうございます!

楽しい暮らしを!



リハビリテーションケア研究大会で発表

通所リハビリテーションで行える リハビリ・口腔ケア・栄養支援の一体的取り組みとは？

高齢者の健康づくりには、
「動く力」「食べる力」「栄養をとる力」
の3つが深く関わっています。

通所リハビリでは、これらを別々に行うのではなく、『**リハビリ・口腔ケア・栄養支援**』
を一体的に進める取り組みが広がっています。

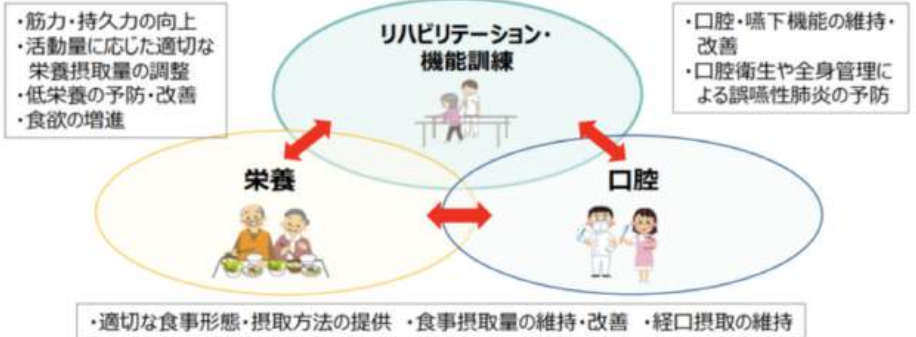


自立支援・重度化防止を効果的に行うための取組の連携

社保連・介護給付費分科会
第178 (R2.6.25) 資料1

リハビリ、栄養、口腔の取組は一体となって運用されることで、より効果的な自立支援・重度化予防につながることを期待される。

医師、歯科医師、リハ専門職、管理栄養士、歯科衛生士等の
多職種による総合的なリハ、機能訓練、口腔・栄養管理



・リハビリの負荷又は活動量に応じて、必要なエネルギー量や栄養素を調整することが、筋力・持久力の向上及びADL維持・改善に重要である。
・誤嚥性肺炎の予防及び口腔・嚥下障害の改善には、医科歯科連携を含む多職種連携が有効である。
・口腔・嚥下機能を適切に評価することで、食事形態・摂取方法の提供及び経口摂取の維持が可能となる。

59

「なぜ一体的な取り組みが必要なのか？」

① 体の機能は“つながって”低下するから
加齢や病気により、筋力が落ちると活動量が減り、食欲も低下しやすくなります。
さらに、噛む力や飲み込む力が弱まると、食事量が減り、栄養不足が進み、ますます体力が落ちてしま
う…という悪循環に陥りがちです。

② 口の機能は「食べる力」だけでなく「健康寿命」に直結
口腔機能の低下は、誤嚥性肺炎や低栄養、認知症の進行とも関連がある
と言われています。口のケアやトレーニングは、健康維持に欠かせない要素です。

③ 栄養状態はリハビリの成果を左右する
十分な栄養がとれていないと、筋力がつきにくく、リハビリの効果が出にくくな
ります。「食べる力」と「栄養状態」を整えることは、リハビリの土台づくりでもあ
ります。



「一体的に取り組むことで得られるメリット」

✓ 1. 生活機能の改善がより効果的に進む
リハビリで体を動かし、口腔ケアで食べる力を高め、栄養支援で体づくりをサポート
することで、**歩く・食べる・話す・外出する**といった生活機能の改善が相乗的に
進みます。

✓ 2. 誤嚥性肺炎や低栄養の予防につながる
口腔機能の向上と適切な栄養管理により、**誤嚥や感染症のリスクが下がります。**
健康維持に直結する大きなメリットです。

✓ 3. 利用者の「食べる楽しみ」が戻る
噛む・飲み込む力が改善すると、食事が楽しくなり、食欲も向上します。
「好きなものをおいしく食べられる」ことは、心の健康にもつながります。

✓ 4. 介護負担の軽減にもつながる
食事介助の量が減ったり、体力がついて自立度が上がることで、
ご家族の負担軽減にもつながります。

✓ 5. 多職種が連携することで、より安心できる支援が受けられる
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・管理栄養士・看
護職員・介護職員などが連携し、利用者一人ひとりに合わせた支援
を行うことで、**より質の高いケアが実現**します。



管理栄養士によるサポート

おいしくご飯を食べています！



歯科衛生士によるサポート



通所リハビリだからこそできる「総合的な支援」

私たちは、リハビリテーションが単に身体機能を改善するだけでなく、皆様の「**その人らしい生活**」を支える上で**非常に重要**だと考えています。

特に、**口腔機能(食べる・飲み込む)や栄養状態は、身体機能の維持・向上、ひいては健康寿命の延伸に深く関わっています。**この加算を算定することで、これらの要素を一体的に捉え、より質の高いリハビリテーションを提供できるようになります。

通所リハビリは、『リハビリ・口腔ケア・栄養支援』を日常的に組み合わせて提供できる場です。ご利用者の状態を継続的に見守りながら、必要な支援をタイムリーに行えることが大きな強みです。

もみの木では、皆様に「リハビリテーションマネジメント」を実施しています。もみの木で算定している「リハビリテーションマネジメント加算」は、リハビリテーションの質の向上のため、多職種が共同して、「**心身機能」「活動」「参加**」をするための機能について、**バランス良くアプローチするリハビリテーションが提供できているかを継続的に管理していることを評価**するものです。

もみの木では、皆様のご自宅に訪問(リハビリ会議)し、ご利用者、ご家族、居宅サービス事業者の皆様と評価の情報を共有しています。また、もみの木ご利用の際に、医師を交えた協議の場を設け、医師による指示・説明を受けるようにしています。



これからも医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護職員、介護職員、管理栄養士、歯科衛生士その他の職種が、専門的な見地を踏まえて他職種で共同して、『リハ・栄養・口腔』の一体的取り組みを行っていきます。

(参考)

「リハビリテーション・個別機能訓練、栄養、口腔の実施及び一体的取組について」

介護保険におけるデイケアでは、自立支援・重度化防止のための効果的なケアを提供する観点から、医師、歯科医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、歯科衛生士等の多職種による一体的なリハビリテーション・個別機能訓練、栄養管理及び口腔管理が実施されることが望ましいとされています。(令和6年3月15日介護保険最新情報Vol.1217より)



食べることも楽しみです!



しっかり食べて運動することが大切です。



関愛会こうざき・坂ノ市 訪問リハビリテーション便りvol.41 冬号

発行日 : 2026年2月1日
編集・発行 : こうざき・坂ノ市
訪問リハビリテーション事業所
広報担当 : 山之上
電話番号 : 097-576-1212 (こうざき)
097-578-6835 (坂ノ市)
FAX 番号 : 097-576-1182 (こうざき)
097-578-6836 (坂ノ市)

安全な食事のために～言語聴覚士による摂食嚥下評価と連携～

訪問リハビリを利用しているS様は、通所リハビリ「こうざきもみの木」も併用されています。今回、リハビリテーション会議（以下、リハ会議）の場で、S様が入所している施設より、「喉を詰まらせて病院に運ばれる事があった」との報告がありました。S様は今年に入り1回同様の事例がありました。その1回目の際には主治医の指示で食事形態を一段階下げて対応していましたが、再び窒息が発生したことから、**リハ会議で課題を共有**し、対応方針を検討しました。当事業所には、**通所リハビリと訪問リハビリを兼務している言語聴覚士（ST）が在籍している**ため、リハ会議において言語聴覚士による昼食時の摂食状況の評価を提案し、ケアマネジャーの了承を得ました。その後、リハ会議での検討内容を言語聴覚士に伝え、通所リハビリ利用時の昼食場で



評価を実施した結果、嚥下機能自体には問題がなく、食事時の注意の逸れや義歯未装着が原因で咀嚼が不十分となり、急いで飲み込むことが窒息の主な要因であることが考えられました。評価結果をもとに、言語聴覚士と訪問・通所リハビリの担当スタッフ間でリモート会議を行い、義歯装着の促しや席の配置変更、食事形態の調整などの対策を検討しました。検討内容は通所リハビリ担当者より主治医に報告し、食事形態の変更について了承を得ました。また、訪問リハビリ担当者は施設職員に言語聴覚士が撮影した食事風景の動画を用いて評価結果と安全策を共有し、各サービス間で安全な環境づくりを図りました。その結果、現在のところは喉に詰まらずに食事ができており、施設職員からもひとまず安心したとの声が聞かれています。

今回のように**リハ会議を通じて、実際の生活場面での課題が明らかになる**ことは多々あります。今回は「食事時の窒息」という課題に対し、通所リハビリ・訪問リハビリを兼務する言語聴覚士が迅速に評価と対策を行えた事で、主治医・施設とも連携して安全対策を講じることができました。これからのご利用者の**自立支援・重度化防止には、栄養・口腔・リハビリテーションの一体的支援が重要**です。今回のように摂食機能に関する課題は、通所リハビリでの昼食時の観察や訪問リハビリでの生活場面での聞き取り、リハ会議での情報共有を通して明らかになることがあります。当事業所では言語聴覚士が在籍しているため、こうした課題に対して迅速な対応と多職種連携を行うことが可能です。

最後に、言語聴覚士による訪問リハビリのご案内です。**言語聴覚士がご自宅や施設に訪問して、摂食嚥下機能の評価やリハビリを行う事も可能**です。食事時のムセや飲み込みの悪さが気になっている方や、食事形態に悩む場合は、こちらにご連絡ください。その際は、言語聴覚士による訪問リハビリ等の介入が可能か、ご担当ケアマネ様へこちらから連絡を取る等の調整をさせていただきます。

こうざきもみの木便り第41報

発行日：2026年 2月1日
編集・発行：こうざきデイケア・
リハビリテーションセンターもみの木
広報担当：松井 峻悟
電話番号：097-576-1212
FAX番号：097-576-1182



毎年恒例となっている早吸日女神社への初詣に、今年も行ってきました。今回はご利用者様**29名**、職員8名での参拝となりました。当日は1月とは思えないほど穏やかで暖かく、心地よい陽気の中でお参りをすることができました。早吸日女神社の参道は長く、途中には砂利道や、手すりのない階段など、決して歩きやすい道ばかりではありません。しかし、皆様日頃のリハビリの成果を存分に発揮され、一步一步確実に進まれ、無事、29名全員参拝出来ました！！中には、昨年1月から「今年の初詣に参加すること」を目標に、毎日一生懸命運動に取り組まれてきたご利用者様もいらっしゃいました。その努力が実を結び、無事に参拝できた姿に、私たち職員も胸が熱くなりました。決して楽ではない道のりでしたが、帰り道では疲れよりも達成感に満ちた、皆様の素敵な笑顔がたくさん見られました。今年も一年、転倒なく、安心して元気に過ごしていただけるよう、これからも皆様と一緒に楽しみながら運動に取り組んでいきたいと思ひます。

令和8年度初詣



クリスマス・忘年会



12月20日に、こうざきもみの木にてクリスマス・忘年会を開催しました。折り紙でのクリスマスリース作りや、集団体操、レクリエーションなどを通して、会場は笑顔と活気に包まれました。

午後には大分社 羽田神楽の皆さまによる迫力ある神楽が披露され、利用者様は間近で見る伝統芸能に感動されていました。おやつには、もみの木農園で育てたサツマイモの焼き芋を味わい、心も体も温まる1年間の締めくくりとなりました。



☆新人職員紹介☆



介護福祉士の橋本夢奈(はしもと ゆめな)です。趣味は散歩をする事で、季節の移り変わりを感じながら歩く時間が好きです♡
今年の目標は、『行った事のない県に旅行』に行く事です！！もみの木の職員として、利用者様に気軽に声を掛けていただける様、日々のコミュニケーションを大切に、皆様に寄り添える職員を目指して頑張ります(^ ^)/
どうぞ宜しくお願い致します。

【編集後記】

新年が明け、寒さの厳しい季節となりました。暖房器具の使用により、コード類が増えたり、靴下やカーペットが厚くなる等、足元の環境も変化しやすい時期です。日常の中にある小さな段差や躓きが転倒に繋がることも少なくありません。皆様が安全に、安心して過ごして頂ける様、引き続き環境整備と声掛けを大切にして参ります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



塗り絵への情熱が生活の活性化に繋がっています

目標「塗り絵の本を買いに行く為に、ご自宅での散歩を週3回継続出来る」

A様はご自宅で歩行車を借りていますが、使用する事が少なくなっており、返却しようか悩まれていました。しかし、以前から「徒歩で近所の病院受診をしたい」との希望が聞かれていた為、徒歩で外出が出来るように歩行車を使う習慣が定着出来ればと思われました。そんなA様はもみの木ではよく塗り絵をされており、月に何枚も作品を完成させています。

ある日「塗る物が無い、これも終わった」と言われ、もう一度同じものを塗ろうとされていました。「徒歩で近所の病院を受診したい」という想いもあったので、せっかくならと、もみの木やご自宅で使用できる塗り絵の本を買いに行けるようになればと考え、目標の立案をし、現在も取り組まれています。

1か月おきにカレンダーを渡して、散歩を行った日にチェックをしていただいています。かなり意欲的に取り組まれており、週3回は頑張られています。3か月間頑張って散歩を続ける事が出来れば、目標を達成することが出来るので、継続して頑張っていただければと思います。目標の達成を目指して今後も実施状況の確認をしていきます！！

ちなみにA様は、ご自身で塗った絵を月刊デイ主催の塗り絵コンクールに応募し、見事入選されました！それにより、A様のモチベーションも更に上がってきています。目標の達成が楽しみです！



坂ノ市リハビリテーションセンターもみの木
A様

6月号の偉大な大橋を塗ってからは、その雄大さにあこがれて、毎月表紙を楽しみにしています。54歳のときに姉夫婦と3人で登った富士山が毎月描かれているのもうれしく、力が入ります。（本人）

★職員紹介★ (2年越し…)



趣味：筋トレ、登山

派閥：チョコ菓子前はキノコ派でしたが、今はタケノコ派です。

休日の過ごし方：筋トレ、家族とお出かけ

子どもの頃の夢：イラストレーター

初恋はいつ？：保育園

将来の野望：尊敬されるようなパパになることです！

百歳の快挙!! ～想いが届いた鳥獣絵巻～

昨年の11月に大分県立美術館でときめき作品展が行われました。百歳の記念に月刊デイの表紙特集を生かした鳥獣戯画の絵巻きを作られ、展示された作品は多くの方の心を惹きつけていました。

12月に入り、Aさんの作品が**工芸部門のときめき大賞**に選ばれたとの嬉しい連絡が入りました。後日、大分県障害者社会参加推進センターの方が大東もみの木を来訪され表彰式を執り行いました。表彰の場では、背筋をすっと伸ばし、スーツに身を包んだAさんが皆さんの前に立たれ、その凛とした姿は**とても誇らしげ**に見えました。Aさんの作品は、多くの方の心に深い感動を与え、会場でも大きな注目を集めた作品であったことが伝えられました。「来年もぜひ作品づくりに挑戦してください」と激励の言葉も贈られました。Aさんは「こんな立派な賞をいただけるとは思っていませんでした。本当にありがとうございました」と、感謝の気持ちを込めて挨拶され、その**目には涙**が浮かんでいました。

この心温まる出来事は、年齢に関係なく挑戦することの素晴らしさを改めて感じさせてくれる一日となりました。これからもAさんの更なる飛躍を願っています。



五穀豊穡を願って… ～笑顔いっぱいの大分社羽田神楽～

大分社羽田神楽の皆さまが慰問に来てくださいました。太鼓やお囃子のリズムに合わせて、皆さんは一緒に体を動かし、ワクワクしている様子がとても伝わってきました。演奏に合わせた舞を目にして、「**懐かしい…**」と**涙を流される方**の姿も見受けられました。柴引では、7名の方が参加され、榊の枝を引っ張り合い、取られまいと真剣な表情で挑戦されました。さらに、取られなかった方が榊の枝を揺らし、「もう一度勝負だ!」とアピールする一幕もありました。また、子どもとの引き合いでは、抱え上げられた後にかわいらしい握手が交わされ、大盛り上がり。会場全体が**笑顔**に包まれました。

Aさんは、「とても良い演奏と舞を見せていただきました。働いていた頃、神楽の太鼓の練習のために、毎週土曜日に福岡から大分まで高速道路で通っていたことを思い出した」と懐かしそうに話してくださいました。心に響く神楽を存分に堪能させていただき、**新年への期待溢れる時間**となりました。またお会いできる日を楽しみにしています。



佐賀関大規模火災チャリティーイベントに参加！

みんなが力を合わせることで大きな力となる！



1月10日、こうぎきもみの木「人生活き生き道場」の外出プログラムとして、坂ノ市小学校で開催された佐賀関大規模火災チャリティーイベント「地域共生型プロレスin坂ノ市」に参加してきました。今回で2回目の参加となる地域共生型プロレス。

まずはプロレスのルール説明や、受け身の取り方、痛くならない技の逃がし方などが紹介されました。リング上では、プロレスラーによる迫力ある受け身の実演も行われ、最初は驚いていた利用者様たちも、次第に真剣な表情で見入っていました。

続いて、もみの木職員による拍手や声出しの練習。悪役レスラー登場時のブーイング練習では、最初は遠慮がちだった声も、練習を重ねるうちに会場いっぱいに響き渡り、会場全体が一体となって盛り上がっていました。

準備体操を終えると、いよいよ試合開始。プロレスラー同士の迫力ある試合に、利用者様も職員も夢中で観戦しました。悪役レスラーの反則には大きなブーイングが起こり、女子プロレスラー・タギリヒメ真夢が奮闘する場面では「頑張れー！」という温かい声援が飛び交うなど、会場が一つになる瞬間が何度も見られました。最後は、タギリヒメ真夢選手が見事勝利し、拍手喝采でした。



昼食後は、募金に参加したり、歌や音楽の披露を楽しんだり、思い思いの時間を過ごしました。また、海外でも活躍されている書道家の三重野文緒さんによる書道パフォーマンスも行われ、リング上で力強く書き上げられた作品に、会場から大きな拍手が送られました。カナダで購入したキャンバスに好きな文字を書いてもらえる企画では、もみの木の利用者様が当選し、「春」の一文字が贈られました。

イベントの締めくくりは「多世代ごちゃまぜプロレス大会」。利用者様や職員もリングに上がり、笑い歓声、ブーイングに包まれながら、会場は最後まで大盛り上がりでした。終始、利用者様の笑顔があふれる一日となりました。

多世代ごちゃまぜプロレス大会



今回のイベントは佐賀関大規模火災のチャリティーとして開催され、利用者様も募金を通して支援に参加しました。佐賀関が一日も早く復興することを、心よりお祈りいたします。

YouTube

もみの木活き生きリハ★チャンネル



@mominoki_reha



Instagram



facebook

@zaitaku_rehabilitation



QRコード

もみの木 オフィシャルブログ「もみの木」の木の下で

★もみの木や訪問リハビリでの出来事を情報発信中！

アドレス：http://livedoor.jp/mominoki_reha/

もみの木 リハビリ 検索